

特定非営利活動法人神奈川被害者支援センターへの助成に伴う

感謝状の受贈について

神奈川県遊技場協同組合(理事長：伊坂重憲)と神奈川県福祉事業協会(会長：伊坂重憲)では、昨年8月、特定非営利活動法人神奈川被害者支援センターに対してその活動等を支援するために315万円を助成したことに伴い、本年1月12日、同支援センターの村尾泰弘理事長の代理として長島豪所長から感謝状が贈られました。

1. 日時	令和3年1月12日(火)
2. 場所	神奈川県遊技場協同組合 5階会議室
3. 感謝状贈呈者	特定非営利活動法人神奈川被害者支援センター 理事長 村尾 泰弘
4. 受贈者	神奈川県遊技場協同組合・神奈川県福祉事業協会

5. 概要

特定非営利活動法人神奈川被害者支援センターは、平成13年に犯罪の被害に遭われた方や、その家族遺族の支援活動のために設立されたものであり、平成21年からは、県及び県警察と一体となって、各種の支援活動等を展開している団体です。

神奈川県遊技場協同組合と神奈川県福祉事業協会は、こうした活動等を支援するため同法人が設立されて以来20年間にわたって助成を続けていますが、今年度も、昨年11月の「被害者週間キャンペーン等広報啓発活動」を支援するため、315万円を助成しました。

例年であれば、神奈川県遊技場協同組合理事会の席上で受贈するところですが、コロナ禍の中で同理事会もリモート形式で開催のため、事前に1月12日、神奈川被害者支援センター長島豪所長から佐藤信晶専務理事へ感謝状が伝達されました。

この感謝状贈呈式の模様は、神奈川新聞、毎日新聞、タウンニュースに掲載され紹介されました。

